

ご卒業、おめでとうございます。

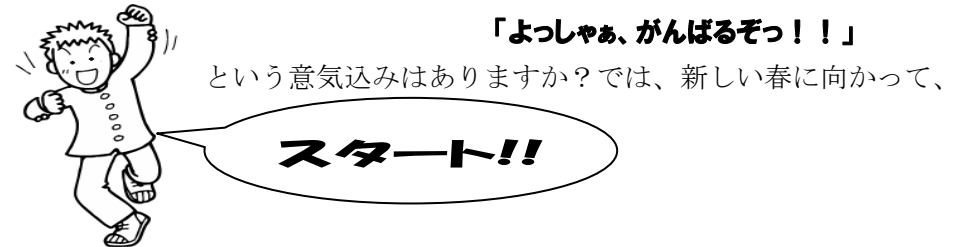
春…みなさんはどうしているのでしょうか。志望の進路先から『合格』の知らせを手にして幸せいっぱいの人もたくさんいることでしょう。もしかしたら、努力が届かず、悔しい思いをした人も…？

どちらにしても、それで人生のすべてが決まってしまうわけではありません。長い人生にはいろいろな経験をするものです。『人生』という長い道のりの中の、たった一つの分岐点^{ぶんきてん}を通過しただけなのです。

むしろ、希望がかなって「やれやれ、無事ゴール・インできた」という気持ちの方が困ります。『進路が決まる』ということは、『次に向かってスタート』するということなのです。

立ち止まったり、後を振り向いたりしているときではありません。

卒業した後、それぞれの進路先で新しい生活が始まります。心の準備はできていますか？



学力検査の後
合格者発表は各高校において掲示されます。

| | 全日制 | 多部制単位制Ⅲ部・定時制 | 通信制 |
|-------|----------|--------------|------|
| 合格者発表 | 3月18日(金) | | |
| | 午前10時 | 午後2時 | 午後2時 |

＊結果がわかったら、必ずすぐに電話で十三中学校に知らせてください。十三中から進学先に書類を送って、“入学手続き完了”です。
結果がわからないと送れません。

＊合格したら、**保護者同伴で入学説明会**に行かなくてはなりません。「その日の1時に集合」などというところが多いようです。遅れず行けるよう、確認・予定しておきましょう。**特別選抜で合格した人も一緒に説明会を行う学校もあります。**

＊**受験票**は**手続きが終わるまで、大切に保管**しておきましょう。

- ＊ **きちんと入学料を納付**しましょう（全日制は5,650円）
- ・ 入学料の納付書で**金融機関の窓口**で納付します。
- ・ 納付書の**入学料納付証明書**の部分を**高等学校に提出**します。
- ＊**どの学校も『入学手続き』を終えて『入学』となります。すべての手続きをきちんとしまし**
よう。

もし、残念ながら不合格だったら…

★**私立高校に併願合格している人**

⇒すぐにその私立高等学校の入学手続きをしましょう。

『3月18日（公立発表日）の〇時までに手続きをすること』という学校が多いです。確認しておきましょう。

★**公立高校のみを受験した人**

⇒**すぐに十三中学校に来て**、担任の先生と次の進路に向けて**懇談**をします。
考えられるのはだいたい次の二つです。

①公立の二次入学者選抜に出願する。

〔どの学校で実施されるのか、何人募集があるのか、まだわかりません。〕

出願日時：3月23日(水)午前9時～正午(学力検査はありません。出願時に全員

面接があります。)

出願書類：入学志願書・自己申告書・検定料（その学校で現金で納入します。全日制2200円、定時制950円、通信制800円です。）・調査書（厳封したものを中学校で渡します。）

合格者発表：3月25日(金)各高校において発表されます。

②私立高等学校や高等専修学校の2次募集、3次募集などを受ける。

出願日などの日程は学校によって違います。要項を確認しましょう。

◎大阪府育英会の奨学金・入学時増額奨学資金を申し込まれている保護者の方へ…

- 1) 一般選抜校の合格が決まったら→速やかに必要書類を育英会に郵送してください。
- 2) 一般選抜校が不合格の場合→私立併願校へ速やかに入学手続きを行い、育英会にも必要書類を郵送してください。

※ご家庭から育英会に必要書類が届いてから、「入学時増額奨学資金」の振込みまで約3～4日はかかります。